

事業概要シート

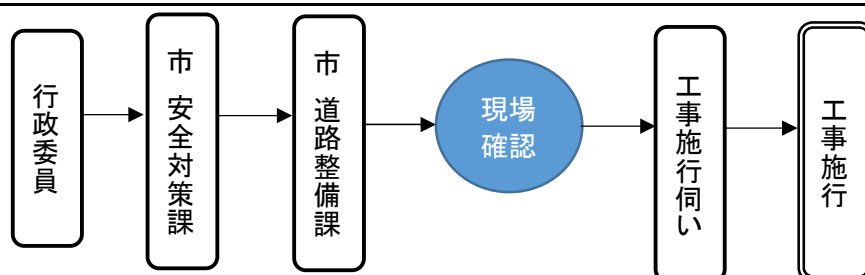
施策	1101	交通安全の推進	<<>の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く	
事業名	交通安全施設整備事業		現状維持	予算額
				156,903 千円
				<< 75,763 >>千円
事業期間	~		財 源 内 訳	国庫支出金
				37,285 千円
				県支出金
				0 千円
				地方債
			32,000 千円	
			その他	
			0 千円	
			一般財源	
			87,618 千円	
根拠法令 要綱等	交通安全対策特別交付金等に関する政令			

【事業の目的・概要・対象】

目的：市道の交通安全上危険な所において、安全施設を整備し、安全で安心な道路交通環境への改善を図る。また、通学路の緊急合同点検で要対策か所と抽出されたか所については、重点的に整備し児童などの安全を確保する。

概要：市道の区画線、防護柵、道路反射鏡及び保安灯の維持、修繕、新設を行う。また通学路である路側帯の拡幅やカラー舗装も行う。

対象：市道利用者



※行政委員から「交通安全施設設置申請書」が市へ提出されます。

※市で現場確認等の準備を行い、施設整備工事をを行います。



施行前



施行後

【背景】

通学路の安全対策要望が多く、路側帯のカラー化や拡幅を実施している。

担当課	都市整備部道路整備課	課長	内田 清和
担当者	洪 祐喜	問合せ先	0957-53-4111 (内線429)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R 4 (実績)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)
①	区画線延長	計画値 m	19,630	20,000	20,000	20,000	20,000
②	道路反射鏡設置・修繕か所	計画値 か所	37	20	20	20	20

【成果指標】

指標名		単位	R 4 (実績)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)
①	要望件数	計画値 件	43	100	100	100	100
②		計画値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	合計
事業費	58,851	58,127	75,763	156,903	156,903	156,903	663,450
国庫支出金	16,877	15,107	17,384	37,285	37,285	37,285	161,223
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	14,095	13,147	15,953	32,000	32,000	32,000	139,195
その他	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	27,879	29,873	42,426	87,618	87,618	87,618	363,032
人件費	13,522	12,361	12,227	12,227	12,227	12,227	74,791
職員(人)	1.67人	1.48人	1.48人	1.48人	1.48人	1.48人	9.07人
時間外勤務(h)	689h	799h	732h	732h	732h	732h	4416h
会計年度任用職員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	72,373	70,488	87,990	169,130	169,130	169,130	738,241

妥当性 (市の関与)	道路管理者として市道の安全で安心な道路交通環境整備は必要である。
有効性 (施策貢献度)	通学路緊急合同点検を実施し、要対策か所について重点的に整備しており、児童・生徒等の安全を確保している。
効率性 (コスト)	学校等からの要望を踏まえ、緊急性の高い箇所を優先的に整備している。

1次評価	道路管理者による対策が必要と判断されたか所について継続して実施する。
2次評価	1次評価のとおり